

新着情報

No.226 2021年 1月号



福寿草(フクジュソウ)

DVD 「訪問介護 サービス提供責任者の役割と 業務理解」

キャリア教育プラザ / 182分 / 2016年



(D-2-5-70)

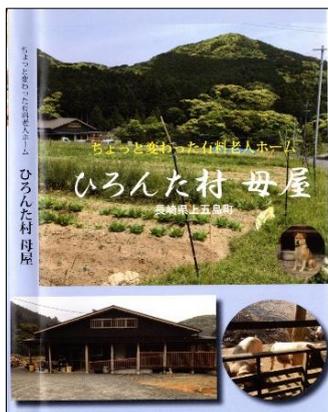
サービス提供責任者の役割と業務内容をしっかり理解し、円滑に、かつ効率的に業務を進めることができる。

より質の高いサービス提供を目指し、サービス提供責任者および事業所の対応能力を高めることができる。

DVD 「ちょっと変わった有料老人ホーム

ひろんた村 母屋 長崎県上五島町」

映像発信てれれ / 40分 / 2019年



(D-3-5-4)

肉も野菜も米も豆も、みそもしょうゆも必要なものはできるだけ自分たちで作って暮らしていく。自給の技術を若いスタッフに伝えていきながら自然とともにある暮らし。「最後までその人らしく」に寄り添う介護を紹介。



「在宅時代の落とし穴 今日からできるフレイル対策」



(A2666-85)

飯島 勝矢 著 / KADOKAWA

フレイルとは「要介護の前の虚弱状態」。しかし、ここで踏ん張れば、可逆的に自立した生活に戻れる。新型コロナによる外出自粛、人との接触制御という生活不活発によって全国のシニアがフレイルの危機、同時に感染症リスクが高まっている。

本書は、最新のすぐに家でできるフレイル対策をまとめて、わかりやすく、実行しやすいようにしている。

「市民後見人養成講座 1～3 第3版」

成年後見センター・リーガルサポート 編/ 民事法研究会



1 成年後見制度の位置づけと権利擁護

成年後見制度の位置づけ、市民後見概論などを解説。

2 市民後見人の基礎知識

成年後見にかかわる法律・制度、対人援助の基礎などを解説。

3 市民後見人の実務

就任時から後見終了時までの実務などを解説。課題演習も掲載。



(324.65-111~113)

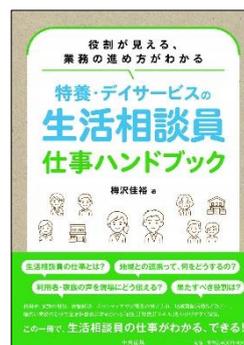
豊富な実務経験に基づき、単に養成だけでなく、その後の活動を見据えての必要な知識を収録！制度の概要から就任時の実務、財産管理、身上監護、後見終了時の実務まで解説している。これから成年後見をはじめようとする実務家はもちろん、現在成年後見人として活躍中の実務家にとっても有用です。



(A40-298)

「教師・親のための 子ども相談機関利用ガイド もうひとりで悩まないで！四訂版」

- 小林 正幸 ほか／編
- ぎょうせい



(A2660-546)

「特養・デイサービスの生活相談員 仕事ハンドブック 役割が見える、業務の進め方がわかる」

- 梅沢 佳裕／著
- 中央法規出版



(A2661-559)

「認知症の人が「さっきも言ったでしょ」と言われて怒る理由 5000人を診てわかったほんとうの話」

- 木之下 徹／著
- 講談社



(A40-299)

「キーワードでわかる児童虐待防止法ガイドブック 令和2年4月改正版」

- 中央法規出版編集部／編
- 中央法規出版



(492.918-163)

「死という最後の未来」

- 石原 慎太郎 ほか／著
- 幻冬舎



(A274-145)

「特別支援学校教諭になるには(なるにはBOOKS)」

- 松矢 勝宏 ほか／編著
- ぺりかん社



(A266-261)

「図解2021年度 介護保険の改正 早わかりガイド」

- 井戸 美枝／著
- 日本実業出版社



(A2664-102)

「サービス提供責任者のための訪問介護計画作成ガイドブック」

- 高辻 恵示 ほか／著
- 中央法規出版



(A276-25)

「障害者相談支援従事者研修テキスト 初任者研修編」

- 日本相談支援専門員協会／監修
- 中央法規出版



(492.9-39)

「たんぽぽ先生の在宅報酬算定マニュアル 全国在宅医療テスト公式テキスト 第6版」

- 永井 康徳／著
- 日経BP



(A2661-560)

「赤ちゃんキューちゃん (絵本こどもに伝える認知症シリーズ)」

- 藤川 幸之助／作
- 宮本 ジジ／絵
- クリエイツかもがわ



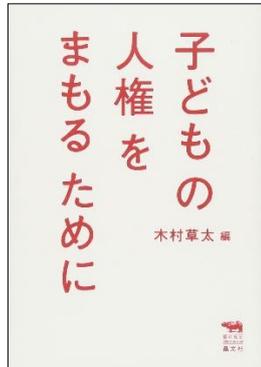
(A2661-561)

「おじいちゃんの手帳 (絵本こどもに伝える認知症シリーズ)」

- 藤川 幸之助／作
- よしだ よしえい／絵
- クリエイツかもがわ

おすすめ図書紹介

子どもの人権



(A40-285)

「子どもの人権をまもるために」
木村 草太 編 / 晶文社 / 2018年



(A40-296)

「こども六法」
山崎 聡一郎 著 / 弘文堂 / 2019年

「子どもには人権がある」と言われるが、ほんとうにその権利は保障されているか。大人の「管理の都合」ばかりが優先され、「子どもだから仕方ない」で片づけられてはいないか。貧困、虐待、指導死、保育不足など、いま子どもたちに降りかかるさまざまな困難はまさに「人権侵害」。この困難から子どもをまもるべく、現場のアクティビストと憲法学者が手を結んだ。「子どものためになる大人でありたい」と願う人に届けたい、緊急論考集。

人を殴ったり、お金や持ち物を奪ったり、SNSにひどい悪口を書き込んだりすれば、大人であれば警察に捕まって罰を受ける。それは法律という社会のルールによって決められている。けれど、子どもは法律を知らない。もし法律という強い味方がいることを知っていたら、もっと多くの子どもが勇気を出して助けを求めることができ、救われるかもしれない。大人でも知らないことがたくさんある法律の世界、ぜひ子どもと一緒に読んで、社会のルールについて話し合ってみてください。

大阪市社会福祉研修・情報センター 2F

図書・資料閲覧室のご案内

- ◆開室時間：月曜日～土曜日 午前9時30分～午後5時
- ◆休室日：日曜日・祝日（土曜日は除く）・年末年始
- ※初めて借りる方、カードを忘れた方は現住所が分かるものをご提示ください。（運転免許証・健康保険証など）
- ◆住所：〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20
- ◆電話：06-4392-8233
- ◆URL：<https://www.wel-osaka.com>
(↑DVDリストのダウンロードや、図書の検索ができます)

